

Application-Oriented Networking (AON)の事例研究: AON を使ってシンプルなアプリケーション開発とメンテナンスを実現する

Cisco AON はアプリケーション開発にかかる時間を短縮し、コストを削減させます。

ビジネス上の利点	
- 開発に要するリソースの削減 300,000 ドルのライセンス費用の発生を回避 - ハードウェアやメモリ要件の軽減 - アプリケーション導入時間の短縮 - セキュリティの強化 - 共通のアプリケーション機能のグローバルでの一括更新 「AON によってシスコでは、開発サイクルが短縮され、ハードウェアやメモリのコストが削減されたため、アプリケーションの更新が素早く行えるようになり、ビジネス効率の大幅な向上につながりました」 Patrick Andersson, Cisco IT manager	従来、シスコ®の開発者がアプリケーションにデジタル署名検証などの新しい機能を搭載させようとした場合、同じ作業を何度となく繰り返す必要がありました。それは、シスコで使われているあらゆる環境、サーバテクノロジー、プログラミング言語それぞれに対応させるためです。 このため、アプリケーションの導入は遅れ、コストはかさみ、適切なセキュリティが施されていないなどといったリスクも増大していました。現在、アプリケーションの開発やエンハンスメントには 900 人のフルタイムのエンジニアが取り組む必要があります。 シスコでは、どのアプリケーションにも共通する機能をネットワークに組み込みたいと考えていました。そうすることで、一旦機能を導入してしまえば、アプリケーションからは呼び出すだけで済むようになるからです。 また、アーキテクチャをシンプルにすることは開発コストやメ

ンテナンス費用、ライセンス費用の大幅な抑制にもつながります。

シスコではこれをシスコのルータやスイッチに組み込める **Cisco Application-Oriented Networking (AON)** モジュールで実現しました。現在 AON モジュールにはセキュリティや信頼性、管理性、その他各種サービスに関連した共通機能が多数組み込まれており、今後も追加されていくことになります。AON に組み込まれたこれらの機能をアプリケーションから呼び出せるようにするために開発者に必要となるのは、アプリケーションにコードを 1 行書き足すことだけです。

シスコでは、これまでに実用化されている **3 種の AON ベースのアプリケーション**だけで目に見えるほどの **ROI** を回収しています。ROI は開発コストやアプリケーションコスト、サーバのメモリやストレージコストの削減に加え、ライセンス費用の発生や IT 担当者数の増加を抑えたことなどで回収しています。また、ウェブサービスの管理ソフトのライセンス費用の発生を回避したことでシスコが節約した費用は 300,000 ドルにのぼります。

アプリケーションの導入時間も短縮されました。ベンダーがシスコの人事データベースに直接アクセスできるようにする AON ベースの人事 (HR) 関連アプリケーションの開発にかかった時間は、予定されていた 240 時間の半分の 120 時間でした。

AON の導入により、アプリケーションの機能やポリシーのグローバルでの一括した変更・更新が可能になりました。AON はその機能を中央ライブラリに格納しています。そのため、ライブラリ内で機能を更新すると、それを利用している潜在的には何百ものアプリケーション全てに更新が適用されます。これに対し、AON を利用していないと、開発者にはアプリケーション一つひとつのコードを書き換える必要が生じ、時間も費用も増大してしまいます。

シスコでは、ウェブサービスの管理にかかるライセンス費用とメンテナンス費用の発生を抑え、毎年 300,000 ドルを節約しています。

その他、各ビジネスソリューションに対する Cisco IT の事例研究は、
Cisco IT @ Work をご覧ください
<http://www.cisco.com/jp> (シスコについて→Cisco IT@ Work)

付記

この文書に記載されている事例は、シスコが自社製品の展開によって得たものであり、この結果には様々な要因が関連していると考えられるため、同様の結果を別の事例で得られることを保証するものではありません。

この文書は、明示、黙示に関わらず、商品性の保証や特定用途への適合性を含む、いかなる保証をも与えるものではありません。

司法権によっては、明示、黙示に関わらず上記免責を認めない場合があります。その場合、この免責事項は適用されないことがあります。

©2007 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、およびCiscoロゴは米国およびその他の国におけるCisco Systems, Inc.の商標または登録商標です。

その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標、登録商標または登録サービスマークです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先(シスコ コンタクトセンター)

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter>

0120-933-122(通話料無料)、03-6670-2992(携帯電話、PHS)

電話受付時間：平日 10:00～12:00、13:00～17:00